

Kindle、iPadは「黒船」か？

仲俣暁生(「マガジン航」編集人)



自己紹介をかねて「マガジン航」とは？



- 2009年10月20日創刊
- 編集部をもたない一人雑誌
- ウェブサイトはWordPressで構築
- 電子書籍と出版改革の話題に特化
- iPhoneにも対応
- 発行元はボイジャー

<http://www.voyager.co.jp/>

日本における電子書籍の草分けの企業
(ドットブックというフォーマットを開発)

「黒船」論の原点～ Googleのライブラリープロジェクト



- ・米国出版社と作家協会による
集団訴訟の和解案が飛び火
- ・結果的に日本は和解案の対象
外になったが、出版電子化権の
所在があいまいであることが明
らかに。
- ・グーグルに代わるプラットフォー
ムの不在が明らかに

日本電子書籍出版社協会の設立

<http://www.ebpai.jp/>

(2010年3月)

米国ではGoogle Editionsに全出版社が 合意～日本でも2011年初頭に販売開始

電子書籍販売「Googleエディション」、日本で年明けスタート

電子書籍を購入し、Webブラウザで閲覧する「Googleエディション」が日本で年明けにスタートする。iPadやKindleなど特定の端末に依存せず、携帯サイトからも購入できるオープン性が特徴だ。

2010年07月08日 19時34分 更新

Googleは7月8日、電子書籍を販売する「Googleエディション」系、北米で今週、日本で年明けごろにスタートすると発表した。PCやスマートフォンなどWebブラウザを駆使したさまざまな端末で購入・閲覧でき、特定の端末に依存しないのが特徴。Google以外のサイトから購入できる仕組みも提供予定で、「オープンなプラットフォーム」を売り込んでいる。

出版社や著作権者から許諾を得て書籍をデジタル化し、本文を検索できるようにする「Googleブックス」(Googleブック検索)の「パートナープログラム」を拡張したサービス。Googleブックスでは、閲覧範囲が書籍全体の30%に制限されているが、さらに読みたい場合はGoogleエディションで購入する——というイメージだ。

Webブラウザを駆使した端末なら閲覧でき、KindleやiPad向け電子書籍と違って端末に依存しないのが特徴。基幹はWebブラウザでの閲覧だが、出版社が電子書籍EPUBフォーマットで提供していればダウンロードも可。Webブラウザで閲覧する際も、印刷、保存、コピーはできない仕様。EPUBファイルにDRMをかけるかどうかは出版社が選べる。

電子書籍の売り上げは出版社とシェア。半分以上が出版社の取り分となる見込みという。出版社を通さず、著作権者が個人で書籍販売することもできる。

- ・ライブラリー・プロジェクトとは
別の、出版社との合意のもと
つくプログラム
- ・2009年のフランクフルト国
際ブックフェアで発表
- ・日本でも2010年の東京国
際ブックフェアにあわせて発表。
2011年初頭にサービス開始
の予定

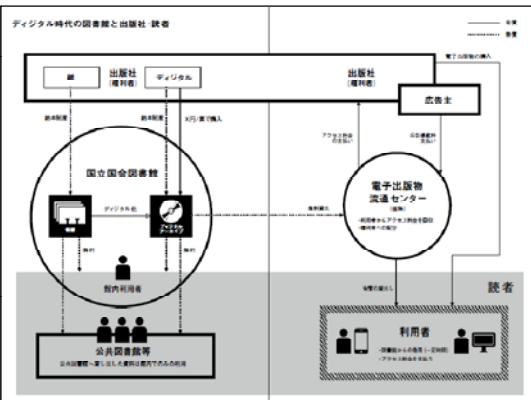
本のコンテンツのデータベース化は誰が担うのか①～グーグル



- Google ブックス(無料検索サービス)はすでに日本でもスタートしている
- 2011年初頭からコンテンツ販売(グーグル・エディション)を開始と発表。
- ウェブから本の内容が検索できる(他の電子書籍ビジネスとの最大の差異)

「電子書籍ビジネス」か、「書籍データベースに対する有償アクセス」か？

本のコンテンツのデータベース化は誰が担うのか②～国立国会図書館



- 著作権切れの本の電子化についてはすでに予算化
- 著作権保護期間中の本に関しては画像化のみでテキスト化せず
- 有償で館外からのネットワークアクセス&ダウンロード可能の構想
- 商業出版の論理と、公共性の論理の乖離をどうするか

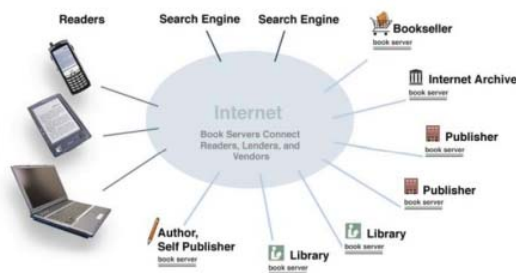
『ブックビジネス2.0』(実業之日本社刊)掲載のために長尾館長の原図をアレンジしたもの

本のコンテンツのデータベース化は 誰が担うのか③～第三のプレイヤー



BookServer

Distributed Lending & Vending over the Internet



- Internet ArchiveによるBookserver計画
- グーグルとは別の電子アーカイブ構想
- すでに出版社、電子書籍サービス企業などと提携
- ボイジャーもここに正式参加



残された課題



- KindleやiPadは、変化の予兆を知らせる「黒船」かもしれないが、いま起きている変化の本質は、それらの「端末」ではない。
- その背後にある書物コンテンツのデータベース化の動きと、そのコントロール権をめぐる戦い。

国あるいは国家連合が行う(中国、EU。日本も?)

一私企業が独占的に行う(グーグル)

オープンなNPOが行う(BookServer)